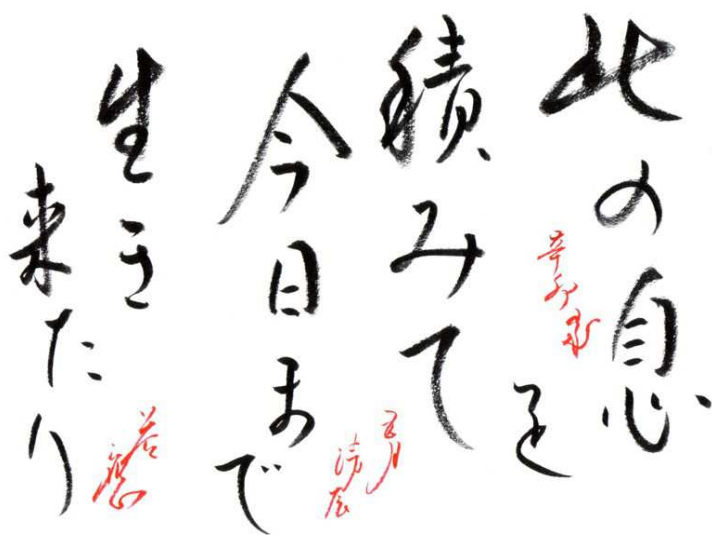




甲午 (きのえ・うま) 歳

平成二十六年 (2014)

きのえ・うま

獅子の子 子獅子 猫の子 子猫
(子 こ・ね・シ)

木(き) 火(ひ) 土(つち) 金(かね) 水(みず) 五行

兄 弟 兄 弟 兄 弟 兄 弟 兄 弟 兄弟(えと:陽陰)

甲 乙 丙 丁 戊 己 庚 辛 壬 癸 十干

子 丑 寅 卯 辰 巳 午 未 申 酉 戌 亥 十二支

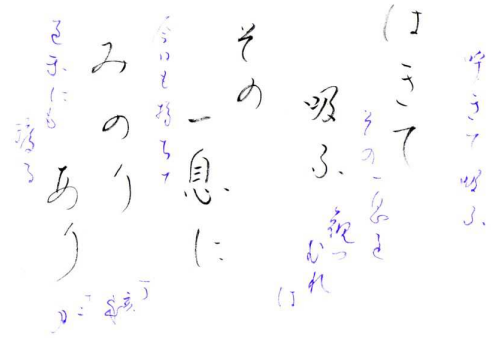
♪ 見わたせば ♪

一、 作詞 柴田清

見わたせば、青やなぎ、
花桜、こきまぜて、
みやこには、道もせに
春の錦をぞ。
佐保姫の、織りなして、
降る雨に、そめにける。

二、 作詞 稲垣千穎

見わたせば、山べには、
尾上にも、ふもとにも、
うすき濃き、もみじ葉の
秋の錦をぞ。
竜田姫、織りかけて、
つゆ霜に、さらしける。



「小学唱歌集」初編(明治 14 年)

1872 年、学制が發布されたとき小学校の一教科として定められた。まず、『小学唱歌集』が伊沢修二、アメリカ人宣教師メーソン(Luther Whiting Mason)らによって編集された。楽曲の多くは「蝶々」に始まり、「蛍の光」、「仰げば尊し」など外国曲に歌詞をつけたものであった(英語原文の翻訳ではない)。はじめのうちは外国曲が多かったが、後には、滝廉太郎などの日本人の作曲も増えていった。

寂 平安あれ さはがしき 虫魚のごとき 此の身をば 草木のごとく 安んぜしめむ	清 原罪 christen 黒き墨 我が身と知りて 磨りゆかば 心も澄みぬ 気も晴るるかも	敬 仏子・神の子 彼の人の もし無かりせば 吾が心 低きに流れ 落ちにけるかも	和 輪廻・復活 誰に縁り 結ばれたりし 此の身をば また誰が ために ほどこ供えむ
---	---	---	---

いきのしかた? いきかた?

生き方? 息のし方?

♪ 呼吸と言葉と思考の経路、息の仕方が、生き方を決定する? clockwise? or counter-clockwise? ♪

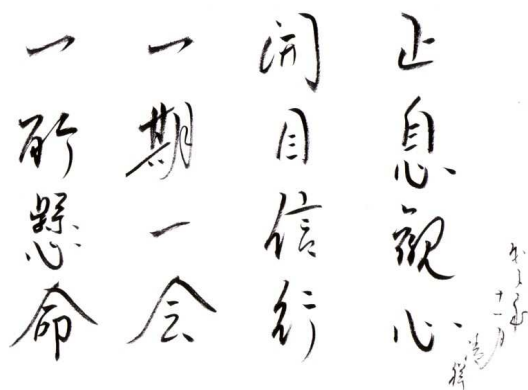
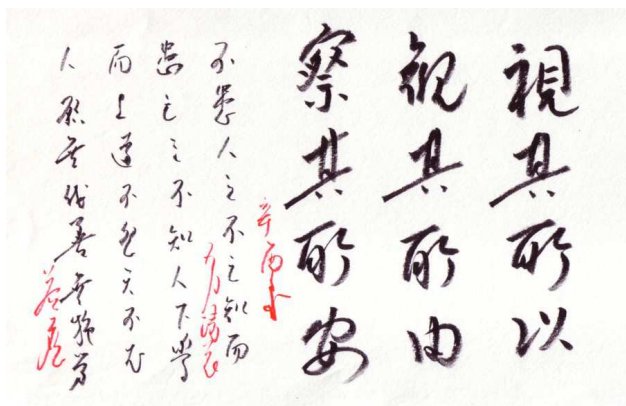
We hear ourselves think through breathing even before our birth.

東洋人や日本人の場合は、数千年の間、穀物を中心にした食生活だったので、呼吸経路は植物の光合成の影響を受けて、自然に、「呼いて吸う」ことになる。弥生農耕時代以来、数千年間の習慣になっていたが、明治の初年に、文部省で、西洋式の深呼吸を導入するによって、小学校を始めとして、無理矢理に、「呼吸」が「吸呼」になってしまっていて、今日に至っている。 * 主観(音速)→客観(光速)→協和(伝心) *

数千年間の食生活を通して、自然に身に付いた習慣と、明治初年以後百年余りの無理強い息の仕方と、「本来のアイデンティティ(自己)=いきのしかた=生き方」を見失って(自己喪失)、精神的、肉体的に錯乱している状態(traumatic frustration)が、現在の日本人の間で、顕然化して、総ヒステリー化してきている。臭いものにフタをするように、西洋に追いつき、追い越せと、がむしゃらに駆けて来た結果でもある。科学的には、「呼吸」は忍耐力養成には最適の方法で、「吸呼」は瞬発力養成には最適である。一長一短である。2,000 年程以前には、既に、習慣・文化・思想として、定着したことが、聖書と論語にハッキリと明示されている。Golden Rule と呼ばれ、金科玉条と呼ばれるものである。

口では呼き 鼻に吸ひたる 初息に 心も澄みぬ 気も晴るるなむ Breath training in a gentle, diaphragmatic, and rhythmic way can help your brain cells function more effectively and efficiently with better oxygenation and carbon dioxide waste removal and help you attain a clearer focus and mental clarity in situations. さとりでも しおる心を 忘れるれば 悪鬼身に入り 世をそこなはむ

Will a person gain anything if he wins the whole world and loses his conscience? (Matthew 16.24-26)



(直前にボールから眼を離してはダメです！といっても、ほとんどの人は離してしまいます。)

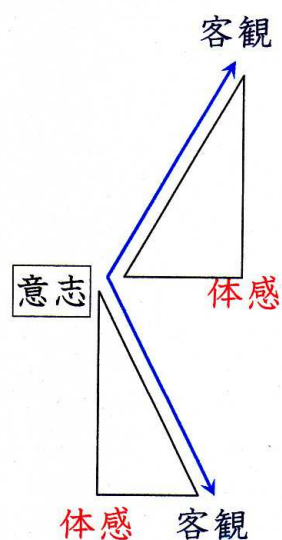
要するに、眼光の速度は音速の100万倍なので、肉体の運動の速度などは、比較にもならないほどスローであり、目を離すことさえしなければ、ケガしたり、打ち損じたり、倒れたりはないのです。(雷光のあとに、大分遅れてから、雷鳴が聞こえるという、原理です。) Keep watch and pray that you will not fall into temptation. The spirit is willing, but the flesh is weak.

人間の①主観(willingness=意志)の精度や速度は雷鳴のようなもので非常にスローで曖昧であり、強力な補助の作業として、②客観すること(雷光=ingenuity=聡明・発明)の致命的な重要さを忘れないければ、ほとんどのことは解決できます。あとは、③基礎体力(diligence=勤勉)が物を言います。この三つの要素で、三位一体(完璧な状態)が生じます。(=Practice makes Perfect.) The Trinity of goodwill, diligence and ingenuity will solve any problem.

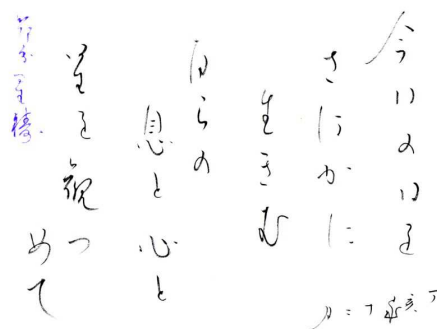
♪ Keep your eye on the ball; the name of the game ♪

昔のバイキングや侍などには、手指を大きく開いて、各指の間を、ナイフなどで、素早く刺して、相手を圧倒し委縮させる習慣がありますが、これも上と同様に、指の間から、眼を離さず、視線をガイドにして、ナイフを動かしてゆけば、指を傷つけることなど少しも恐れることなく、いくらでも体力の許すかぎり、速く打ち込めます。[Handsome is as handsome does. 腕利き(handsome)がハンサムの条件。=腕前が男前。] *茶道の「お手前」や華道の「切り花」も同様の起源と伝わる。

以上のことは、スポーツや芸能だけでなく、学問、ビジネスにおいて、さらに本領を発揮します。詳細はまたの機会に述べます。



観点・着眼点・目の付け所 point of one's observation / knowing where to look
天時不如地利 地利不如人和 (孟子)
寿量 life span 十如是・因果応報
XP/Christ; mice scheme; sandglass



人を裁くな。良心(神)に裁かれたくなければ。
Judge not, lest you be judged. For you will be judged by the standards you yourself shall apply. Why do you note the speck in your brother's eye, and take no notice of the beam

in you own eye.
You hypocrites, first remove the beam from your own eye. Then you will see clearly enough to remove the speck from your brother's. (M7)

No discouraging word

Man cannot live on bread alone, but needs every word that God speaks. (MATTHEW 4)

“Heart is made of Hear,” Hear by ear, study in earnest, and learn by heart, you can earn a true and honest life.

♪ 'Twas grace that taught my heart to fear,
and grace my fears relieved.
How precious did that grace appear,
the hour I first believed! ♪

白日依山盡
黃河入海流
欲窮千里目
更上一層樓
登鶴雀樓

辨惑
心
愛之願其生焉
其心其又
其心其又
其心其又



あたたかく

やさしき声にて

子は育つ

目で見ることのできない「心」に一番近く、最も影響を及ぼすものと言えは、「声」になるでしょう。どんな御馳走であつても、ぞんざいな声で、眼前に出されたら、瞬間に食べる気さへ、無くなつてしまいます。「人はパンのみによつて無意味に生きるのではなく、まことのこもつた言葉によつてこそ有意義に生き得るものである。」「マタイ伝4章」

*** ハーブ盆栽 ***

その声（肥）を大切にしながら、尚且つ、周囲の空気をも浄化できる方法があります。今、流行のマイナスイオンを活用することです。

ハーブを盆栽に仕立てて、ベットのよちに、夜には、床の間に飾つたり、玄関などに入れてやれば、室内空気を自然に浄化してくれるし、朝になれば、ベランダなど、外に出てやり、太陽の光を浴びさせ、水を与え、ハーブ自身の成長を促進させ、料理などに必要な分だけ剪定利用しながら、隣近所の空気の浄化にも自然に役立つこととなります。

かぐはしき 声聞くにより咲きし花

微笑みもせむ 実も結びなむ

After spending forty days and nights without food, Jesus was hungry.

Then the Devil came to him and said, "If you are God's Son, order these stones to turn into bread."

But Jesus answered, "Man cannot live on bread alone, but needs every word that God speaks."

The scripture also says, "Do not put the Lord your God to the test."

Then the Devil took Jesus to a very high mountain and showed him all the kingdoms of the world in all their greatness. The Devil said, "All this I will give you if you kneel down and worship me." (Matthew 4)

The Would-be Followers of Jesus

布施・持戒・忍辱・精進・禪定・智慧

Foxes have holes, and birds have nests, but the Son of Man has no place to lie down and rest. (M8)

The Mission of the Twelve

Heal the sick and drive out demons.
You have received without paying, so give without being paid. Do not carry a beggar's bag

for the trip or an extra shirt or shoes or a walking stick. A worker should be given what he needs. (Matthew10)

(写真) 八つ手（ヤツデ・天狗の葉団扇）の新芽

うっかり言い間違ったり、読み間違ったりする言葉	うっかり書き間違える言葉	漢字になると読めない言葉
焼けぼっくい (=棒杭) に火がつく	肩肘張る	心 (うら) 寂しい
趣向を凝らす	有頂天	生憎 (あいにく)
胸を撫で下ろす	大見得を切る	草臥 (くたび) れる
金 (かね) の草鞋	興味津津	芝居擬 (しばいもどき)
素人ばなれの	心機一転	兎に角 (とにかく)
寸暇を惜しんで	新規蒔き直し	鎬 (しのぎ) をけずる
語学に堪能 (かんのう) だ。	一炊の夢	土壇場 (どたんば)
間髪 (かん、はつ) を入れず	食餌療法	挙句・揚句 (あげく) に
×口を濁す ○言葉を濁す	×迂余曲折 ○紆余曲折	二進 (にっち) も三進 (さっち) も
×薄皮をはぐように回復する。 ○薄紙をはぐように回復する。	×精魂尽きる ○精根尽きる	驚馬 (どば) に鞭打つ
×印籠 (いんろう) を渡す ○引導 (いんどう) を渡す	×効いた風なことを言う ○利いた風なことを言う	独擅場 (どくせんじょう)
×気骨 (きこつ) が折れる仕事 ○気骨 (きぼね) が折れる仕事	×一連托生 ○一蓮托生	切羽 (せっぱ) 詰まる
×口先三寸 (くちさきさんずん) ○舌先三寸 (したさきさんずん)	×息咳切って ○息急き切って	嘯 (うそぶ) く



Yesterday is the mirror
of tomorrow.

Not a long day, but a good heart
rides work. A true worker will get
what he needs. Do not worry
about tomorrow, it will have
enough worries of its own. There
is no need to add to the troubles
each day brings. (MATTHEW 6)

半端や残り物の毛糸や絹糸を生かして

綺麗な紐を両手指だけで

編んでみませんか？

子どもでも大人でも誰でも、楽しみながら、すばらしく綺麗な
オリジナルの紐を編み上げることができます。慣れれば、音楽を
鑑賞しながら、読書やテレビ番組を楽しみながらも、いつのまに
か、美しい紐を編み上げている自分を発見して、心楽しくなります。
何よりもうれしいことは、自分が以前、セーターなどを編んだ
あとの残りの毛糸などを再生利用できることです。お気に入りの
色合い、手触りの高価な毛糸を捨てずに利用できれば、とても気が
晴れると思います。

さらにできあがった紐を大小様々に編み上げて、伝統的な
花結び、飾り紐などに仕上げて、部屋の装飾小物、衣服のアクセ
サリー等、首飾り、ベルト、ブレスレット、和製プロミスリング
などに応用しても、とても洒落ています。

ほんの小さな心配りで行いですが、「人にも、物にも、自然に
もやさしい」真に意義のある心得と営みだとも思われますが、
いかがでしょうか？

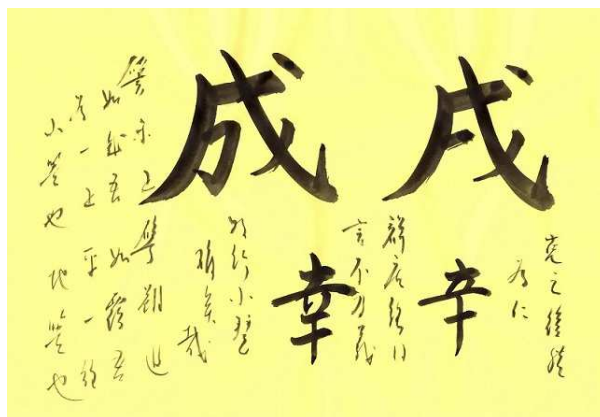
How terrible for you, teachers of the Law and Pharisees! You hypocrites! You clean the outside of your cup and plate, while the inside is full of what you have gotten by violence and selfishness. Blind Pharisees! Clean what is inside the cup first and then the outside will be clean too! (MATTHEW 23)

The greatest among you must be your servant. Whoever makes him great will be humble, and whoever humbles himself will be made great. (MATTHEW 23)

「茶の道・花の道」

「わび・さび」の心は偽善・虚飾を戒むるにあり。

力不足者
中道而廢
今海書



そみんしょうらい

「蘇民将来」の子孫

祇園樟樹すきのお・ギリシヤ月桂樹アポロ

必要以上に贅沢で口当たりがよく、しかしながら、体に悪い食事に信仰する風潮は、今に始まったことではないし、日本人だけにあてはまるものでもない。こういう風潮に迎合する人は心が卑しくなる。

「マッチ売りの少女」に対する思い遣りを持つこともなく、「裸の王様」の類の愚行を為しているのにも、全く気がつかない。

安価でまずい（調理次第ですとおしくなる）が、体に良い食事に感謝すれば、すなわち、心も豊かになる。地球も安全になる。

贅沢品、嗜好品への盲従、盲信はホドホドに、蘇食、粗食、素食の大切さを実感し、米、塩、水、空気というふうに、「玉葱」の皮を一枚つつ剥いてゆけば、もっとも大切な「心」が見つかり、「真心」が顔を出すかもしれない。

「蘇」 艸十魚十禾

「よみがえる」

耶蘇 Jesus Christ

「疏食を食らい、水を飲み、肘を枕にして、陋巷に在り、楽しみその中にあり」（論語）

Trust yourself, respect others. Judge not, but appreciate it, and be grateful. Whoever holds out to the end will be saved. Keep watch and pray that you will not fall into temptation.

宮澤賢治（四門出遊）

雨ニモマケズ 風ニモマケズ

雪ニモ 夏ノ暑サニモマケズ

丈夫ナカラダヲモチ

欲ハナク 決シテ瞞ラズ

イツモシズカニワラツテイル

一日ニ 玄米四合ト

味噌ト 少シノ野菜ヲタベ

アラユルコトヲ

ジブンヲ カンジヨウニイレズニ

ヨクミキシワカリソシテワスレズ

野原ノ松ノ 林ノ蔭ノ

小サナ萱ブキノ小屋ニシテ

東ニ病氣ノコドモアレバ

行ツテ 看病シテヤリ

西ニツカレタ母アレバ

行ツテ ソノ稲ノ束ヲ負ヒ

南ニ死ニソウナヒトアレバ

行ツテ コハガラナクテモ イイトイヒ

北ニケンクワヤソシヨウガアレバ

ツマラナイカラ ヤメロトイヒ

ヒデリノトキハ ナミダヲナガシ

サムサノナツハ オロオロアルキ

ミンナニデクノボートヨバレ

ホメラレモセズクニモサレズ

サウイウモノニワタシハナリタイ

（法華経・常不輕菩薩品）

転

rain = reign = rein

雨・天 = 統治 = 手綱 (たづな)

rot

腐る

ripe

熟れる

rise

上る

raise

上げる

reach

達する

r

老

病

♪ Row, row, row your boat, gently down the stream, ♪

péak (頂上) power (眼力)

top

perfect

práctice

peach

p

完成する

練習する

桃・素敵なもの

(自分に) むかつく

口ゲンカする

質問する

奇妙な

やめる

quálm

quárrrel

quéstion

quéer

quít

q

bréed

育て上げる

bring

もたらす

brain

b

脳 (生き生きとした水)

bréathe

息をする (生き)

bréath

息

born

生まれて

下って

劣化する

ドブ水 (死んだ水)

死ぬ

死

死んで

down

deteriorate

d

dráin

die

déath

déad

grow

ground

grain

gráve

grávitv

gríeve

育つ・肥大する

地

粒・種

墓

重力

悲しむ

r

q+p

d+b

g

生

死

Our Father, who art in
heaven, Hallowed be thy
name.

Thy Kingdom come.

Thy will be done, on
earth as it is in
Heaven.

Give us this day our
daily bread. And
forgive us our
trespasses, as we
forgive those who
trespass against us.

And lead us not into
temptation, but
deliver us from evil.

Amen. (M6)

Unless a grain of wheat
falls into the earth
and dies, it remains
just a single grain;
but if it dies, it bears
much fruit. (Jn 12:24).

But I tell you that not
even King Solomon with
all his wealth had
clothes as beautiful as
one of these flowers.

It is God who clothes
the wild grass—grass
that is here today and
gone tomorrow, burned
up in the oven. Won't he
be all the more sure to
clothe you? What little
faith you have! (M6)

酔いもせず

浅き夢見じ

今日越えて

有為の奥山

常ならむ

我が世誰ぞ

散りぬるを

色は匂へど

イロハ歌

♪ merrily, merrily, merrily, merrily, life is but a dream. ♪

くすのき書院ローレル 編著 [http:// www.gion1224.jp](http://www.gion1224.jp)

世間虚仮 唯佛是真

草花 丹精撮影 (by haruno) 8

We do not live to eat, but eat to live.

生きるために食べるのであって、食べるために生きる
のではない。

Never good that minds their belly so much.

胃袋のことをあまり気にする者は駄目な人間である。

However, One cannot fare well but one must cry out
roast meat.

ご馳走を食べると食べたんだと大声で触れ回らないと
気がすまないものだ。



①

th ⇔ s

理想 現実

②

r ⇔ l

起・転・短 臥・伸・長

③

h ⇔ f

後・内面 前・外面

①

th & s

(I thank you!
I *sank* you!)

think / sink

考える / 沈む

感謝します。

お前は終わりだ！

faith / face

真心・信念 / 顔・面

(It's worth.
It's worse.)

breath / breast

息 / 胸

最高。

最悪。

theme / seem

内容 / 外見

②

r & l

(Crown him!
Clown him!)

regal / legal

帝王の / 遵法の;合法的

彼を崇めろ！

彼を馬鹿にしろ！

royal / loyal

王の / 家来

rise / lie

上がる / 横になる



③

h & f

(Hire me!
Fire me!)

hail / fail

歓迎する / 失敗する

雇ってください！

クビにしてください！

hold / fall

抱く / 落ちる

heal / feel

治る / 感じる

(Hide it.
Find it.)

heel / foot

かかと / 足

隠せ。

見つけろ。

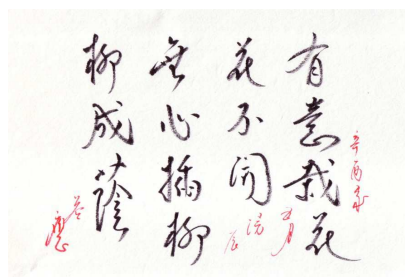
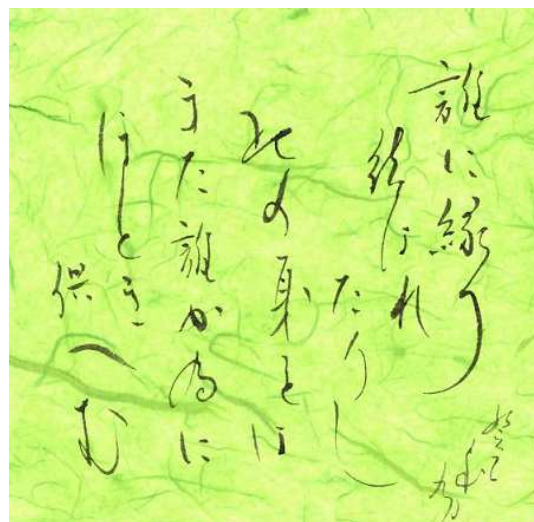
hand / finger

手 / 指

Salt and Light (地の塩・世の光)

You are like salt for all mankind. But if salt loses its saltiness, there is no way to make it salty again. It has become worthless, so it is thrown out and people trample on it.

You are like light for the whole world. A city built on a hill cannot be hid. No one lights a lamp and puts it under a bowl; instead he puts it on the lamp-stand, where it gives light for everyone in the house. In the same way your light must shine before people, so that they will see the good things you do and praise your Father in heaven. (Matthew 5)



過去 今日 未来 ききよう
「過 今 未」 萬代の亀鏡
昨日は明日の鏡なり
今日をさやかに つとめ過いさむ

英語のバイブル(聖書)はエジプトのパピルスに由来している。日本語の神も紙・御幣(こへい)を依代・神体とする。古代日本の仏像がクスノキを主に御衣木(みそぎ)とするのと同様である。

紙の表裏を過去と未来とみなして、その表裏の中に真理があると、人々に直感され、考えられたのだろうか。共に「今日・経」即「一瞬」の重要性を示している。

論語においても、「朝に道を聞かば、夕に死すとも可なり」とある。一瞬の小善の積み重ねが永久の真善を招来する。小善を殺して大善はあり得ない。「小善を滅して大義を為す」という号令は往々にして、欲望の虜の者達の、浅薄無知の勝手気侭な詭弁であったことは、歴史の証するところである。

「マッチ売りの少女」、「裸の王様」、「司馬遷「史記」の意味するところを忘れないようにしたい。

「実るほど 頭を垂るる 稲穂かな」

So Jesus called them all together and said, "You know that the rulers of the heathen have power over them, and the leaders have complete authority. This, however, is not the way it shall be among you. If one of you wants to be

great, he must be the servant of the rest; and if one of you wants to be first, he must be your slave – like the Son of Man who did not come to be served, but **to serve and give his life to redeem many people.**" (Matthew 20)

Global Harmony by Being Impartial

You have heard that that it was said, 'Love your friends, hate your enemies.' But now I tell you: love your enemies and pray for those who persecute you, so that you may become the sons of your Father in heaven.

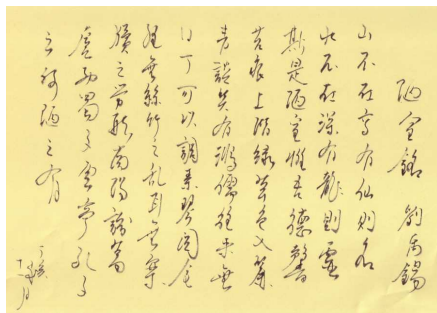
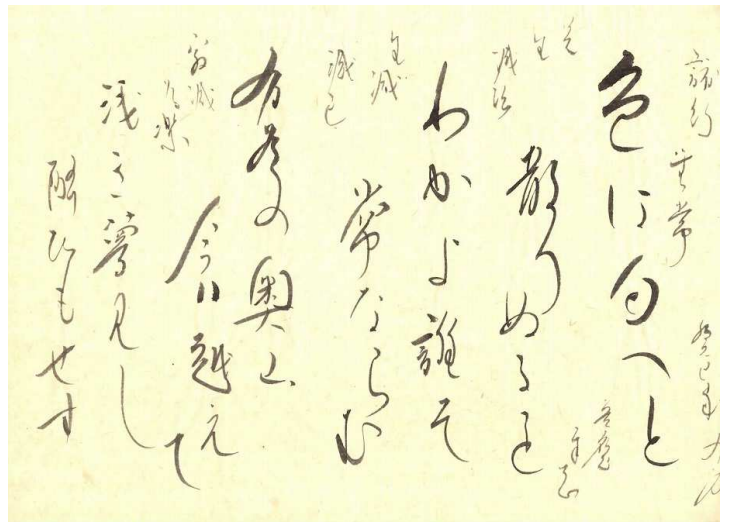
For he makes his sun (to) shine on bad and good people, and gives rain to those who do good and to those who do evil.

Why should God reward you if you love only the people who love you?" (M5)

God and Possessions

No one can be a slave of two masters; he will hate one and love the other; he will be loyal to one and despise the other. You cannot serve both God and money. ----- . So do not start worrying 'Where will my food come from? Or my drink? Or my clothes?' These are the things the pagans are always concerned about. Instead, be concerned above everything else with the Kingdom of God and with what He requires of you, and He will provide you with all these other things. So do not worry about tomorrow; it will have enough worries of its own. There is no need to add to the troubles each day brings. (MATTHEW 6)

“papyrus = paper = bible”



Scales fall from Saul's eyes.

「眼からウロコ」

Saul tried to destroy the church; going from house to house, he dragged out the believers, both men and women, and threw them into jail. (ACTS 8)

At once something like fish scales fell from Saul's eyes, and he was able to see again. He stood up and was baptized.

(ACTS 9)

「ウロコ結び = 開目信行結び」

A knot keeping vigil over something important. A knot keeping an eye to protect what we cherish.

うろこ結びの由縁 鱗・ウロコ・虚・有漏
古事記・日本書紀等に於て、悪人無頼として天上から放逐されたスサノオ尊が、根の国に降り至りて、善人に変化して、出雲国で、櫛稲田姫を救うために八岐大蛇を退治切散して、大蛇の尾中より、天叢雲劍、所謂「草薙劍」を取り出して、天照大神に献上した——との記述は周知のことである。
それはさておき、大蛇身中に深く秘められた宝劍の神話に由来して、後世には、大切な物（文書・宝剣・宝物）を秘蔵するために、この結びが工夫されたと伝えられる。その形状を見れば、大蛇の腹部鱗片が二つの両眼のように結びを解こうとする人物を見張っているかのようなのである。
このように、この二片の「うろこ」を「両眼」と観じた場合、この結びの持つ意味は極めて深長になってくる。すなわち、記紀という書物が仏法伝承以後、二百年にしてはじめて成立した歴史事実によって考察すれば、法華經における悪逆の達多、愚痴の龍女……という凡愚の男女平等の成仏、アポロの大蛇退治のあと、ダフネへの強引な求愛と悲劇、ダフネへの追憶と懺悔の象徴としての「月桂冠と錫杖」に関するギリシャ・ローマ神話、乃至、聖書中の「眼からウロコ」など、先史時代から有史時代に至る東西の様々な伝承が連鎖してくることになる。

点燈身灯
浄梵心香
合掌供養
信実供養



amazing harmony of diverselings like gentle ducklings

英米語がイギリス弁、アメリカ弁になるとき

The more wise, the more gentle.

- 【Ⅰ】 Be an impartial earthling. 偏狭な民族主義者にとっては、米語、日本語、仏語だが、公平な地球市民にとっては、アメリカ弁、日本弁、フランス弁などの方言に過ぎない。

Honest conversations among many diverse beings will make a true universe.

So many genes, so many 仁 (人) s. A true universe will have many diverse beings.

- 【Ⅱ】 Golden Rule 呼吸の方向が異なれば、言葉も思考経路も異なる。

(穀物食：忍耐力・マラソン 肉食：瞬発力・ダッシュ)

要は植物食と肉食のバランスが大事。

staying power or sprinting power? dash smash crash cash ash

- 【Ⅲ】 Genesis & Synesis 「深層の感情」は共通だが、「表層の文法」に相違点が散見される。感情の交流ができてこそ、文法や語彙がその効力を発揮する。

Idioms with no id(=idea) will make you idiots. [genetic therapy for grammatical stiffness] Extreme right is extreme wrong. 極端な正義は極端な邪悪である。「角を矯めて牛を殺す?」 “Reform the horns and kill the bull.” To improve a small part and ruin the whole. So many colored skins, but the only red-colored blood.

Breed each other without bleeding.

声
と

《 概 略 》

肥

- 【Ⅰ】 公平な地球人 not selfish, and not coward but brave to be impartial

少し分別心があれば、明らかなことだが、ある外国の土地に数年住んでも、その土地のことすら、ほとんど理解できないのが、当然であるのに、その国全体のことが、わかったふうな顔をする人がある。所謂「**モドキ (擬)」体よく言えば、「**シンパ sympathizer」である。沖縄の人、大阪の人と東京の人の間にも、色々な食生活や思想文化の違いが多々ある。英語に例をとれば、イギリス人やオーストラリア人に野球の話をしたってまず、通じるものでもないし、日本人のほとんどが野球やサッカーを楽しんでいて、武道などをする人は非常に少ないのに、剣道やサムライの話は何とも要領を得ない。したがって、本当の地球人というべきは、偏見の無い公平な心を持ち、勤勉で、好学心のある存在だろうと思われる。「外国で長年、生活して、帰国したら、途端にその国の言葉が話せなくなった、どうしたらいいか?」とよく相談を受けるけれども、問題は、その人の国際人としての姿勢にあると思われる。常に、その環境を積極的に自分で作り出す姿勢でなければ、いくら、外国で生活しても、真に自分自身の言葉として、その国の言葉を消化吸収できるはずもない。

- 【Ⅱ】 呼吸と言葉と思考の経路、息の仕方が、生き方を決定する? clockwise? or counter?

世界各国、各地、個人のすべての食生活は異なっているので、60億人がいれば、その数だけ、個性があるはずである。ただ、世界地図上に国が分けられているように、単純に区別して、平均的な米英人に限って言えば、呼吸の方向が、呼いて吸うのか、吸って呼くのか、明治時代以前の日本人とは逆なので、思考的にも、逆になっている。したがって、語順が逆であるのは、その一番大きな例である。 We hear ourselves think through breathing.

東洋人や日本人の場合は、数千年の間、穀物を中心にした食生活だったので、呼吸経路は植物の影響を受けて、自然に、「呼いて吸う」ことになる。弥生時代以来、数千年間の習慣になっていたが、明治の初年に、文部省で、西洋式の深呼吸を導入するによって、小学校を始めとして、無理矢理に、「呼吸」が「吸呼」になってしまっ、今日に至っている。

数千年間の食生活を通して、自然に身に付いた習慣と、百年余りの無理強い息の仕方、「本来のアイデンティティ (正体) = いきのしかた = 生き方」を、見失って、精神的、肉体的に錯乱している状態 (traumatic frustration) が、現在の日本人の間で、顕然化して、総ヒステリー化してきている。臭いものにフタをしながら、西洋に追いつき、追い越せと、がむしゃらに駆けて来た結果でもある。

科学的には、「呼吸」は忍耐力養成には最適の方法で、「吸呼」は瞬発力養成には最適である。一長一短である。2,000 年程以前には、既に、習慣・文化・思想として、定着したことが、聖書と論語にハッキリと明示されている。Golden rule と呼ばれ、金科玉条と呼ばれている。聖書には「自分が他人にしてほしいことをしてあげなさい」、論語には「自分のしてほしくないことを他人にしないようにしなさい」と全く、左右の掌 (たなごころ) のように、対称している。このことに、着目すれば、外国語の学習はとても簡単になる。同じ血を持つ人間が風土気候と食生活によって、皮膚の色や、思考経路が異なった存在になってしまっただけの事実を、ハッキリ認識すれば、相手の立場を思い遣れるし、真に地球人として、公平な視野を持つようになり得る。何の抵抗も無しに、相手の文化に寛容になり得るものだ。

*** Do for others what you want them to do for you. [Matthew 7] * 「己所不欲、勿施於人。」論語 顔淵***

- 【Ⅲ】 血液 (深層言語) と文法 (表層言語) “little match girl”? or “king’s new clothing”?

常に母語と比較して、対象の外国語の基本パターン (喜怒哀楽) が本質的に同じものであることに、気づくこと。このパターンはまさに体内の血液のようなものであり、お互いに輸血して助け合えることを、ハッキリ認識してほしい。そうすれば、皮膚の色のような表層的な文法の相違点が、そのまま、私達の思考経路を増幅できる最高の材料になることに気づくことができる。すなわち、長い間、民族の争いの大きな負の要素であった言語が、視野を変えれば、人間の各方面の能力、特に公平心 (哲理) を向上させるこの上もない理想的な正の要素に転換し得るのである。「真の『賢者の石』」は脚下にあるのである。各位の益々の研鑽を願う。

*** A man of conscience be made of a lot of peace-caring science. 「願無伐善、無施勞」***

Jesus said, "You know that the rulers of the heathen have power over them, and the leaders have complete authority. However, the Son of Man comes to serve, not to be served, but to serve and to give his life to redeem many people. Whoever among you who would be great must be a servant. And whoever will be first must be the slave of all. [Matthew 20]

後先
楽憂

知
に
勇



科学と良心
science & conscience

悲しいことではあるが、完全に善なる存在になるのは不可能である。食物連鎖の例を見ても、弱肉強食・自然淘汰の現実を見ても、明らかである。しかし、叡智を傾けて行動すれば、弱肉強食などが、利己主義の戯言に過ぎないことが実証できるかも知れない。良心の徒が真の科学を自覚し、研究精進すればの話である。

(for a man of conscience should be of much science.)

往々にして、無機的科学だけが一人歩きして、有機的科学の良心が埋没してしまいがちなのが、人類の歴史であった。釈迦や孔子、ソクラテス、キリストなどが、良心に従っての勇氣ある生き方を実践してみせたのだが、やはり、焼け石に水となって、却って彼等の哲学・慈悲の教えが曲解悪用されて、今日の種々の悲惨な紛争の原因となっているのは、泣くにも泣けない悲しい事実である。真の天才である彼等ですら、無理なのだから、私達にはとても無理な話なのだろうか？ 恐竜は自然災害で消滅したと言われるが、人間は相互殺戮で消滅する道を歩んでいるのだろうか？

無数億の虫の一つとさとりても
なほ我が為の世なりと惑ふ

The Narrow Gate "Go in through the narrow gate, because the gate to hell is wide, and the road that leads to it is easy, and there are many who travel it. But the gate to life is narrow and the way that leads to it is hard, and there are few people who find it. : **A tree and its fruits:** Be on your guard against the false prophets; they come to you looking like sheep on the outside, but on the inside they are really like wild wolves. You will know them by what they do. Thorn bushes do not bear grapes and briars do not bear figs. (M 7)

"Put your sword back in its place," Jesus said to him. "All who take the sword will die by the sword. Don't you know that I could call on my Father for help, and at once he would send me more than twelve armies of angels? But in that case, how could the Scriptures come true which say that this is what must happen?"



志士に人々を以て
以て人々を以て
成に飯疏食飲水
曲肱而枕之在陋
巷不患人之不
知而患不知人
不患人之不
知而患不知人
不患人之不
知而患不知人

三つ子の魂、百まで？ 氏より育ち？

Let “nature” pass “nurture” or Get “nurture” to pass “nature”?
It's up to you. You are the one that's gonna have to make it happen.

HEART made of HEARD

言葉の学習は、学習する人の態度がすべてを決定すると思われます。一般に母国語は受身で無意識に覚えて行きます。

The “heart” is made of the “heard” things.

したがって、ほとんどの人は「聞き、話す」の段階で止まります。人類の歴史で、この期間（先史時代）が、数十万年間、続いたと言われています。その段階から、論理的に思考する場合に、記録して、伝達する手段が必要となり、「読み、書く」の段階に入り、歴史が始まりました。絵文字、象形文字、表意文字などが発展しはじめたのは、わずか、数千年前のことです。

紙＝神・paper・papyrus＝bible p = b

紙が発明されて、約 2,000 年前に、現代の人類の思考体系の枠組みともいわれる「論語」、「聖書」、「法華経」や「ソクラテスなどの哲学」の書物がほぼ、現存する形で成立しました。この人類の辿った段階を、個人として、意識して意欲的に歩めば、「遺伝子のレベルの深さ」と「光速のスピード」での言語習得が可能です。まさに、人類の歴史発展を「六感で実感し（楽しくて時間を忘れるほどに）」体得できるでしょう。

feel (touch), smell, taste, hear, see and the sixth sense (by genes)?

Light travels 1,000,000 times as fast as Sound.

そのためには何が必要かと言えば、耳と目の共同作業です。「聞き、話す」為には、耳を活用させますが、幼児の場合は音楽と同じですので、単に「オウムがえし」の作業でもいいのですが、就学年齢以上、特に中学生以上の場合、楽譜を読むことが、音楽感性を養う上でも非常に有益であるのと同じく、言語学習においては、瞬間に「目で感じるように」文字を読む能力を向上させることが不可欠です。

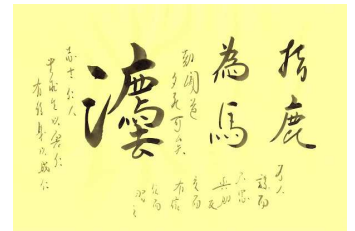
また、これは、非常に楽しい作業になります。「眼は心の鏡」です。心を生長発展させるために、最大限に活用したいものです。具体的な練習方法は別の機会に詳述しますが、ここで、強調したい一点は、外国語を習得する場合は、母国語学習と同じ段階を「受身、消極」的態度ではなくて、「主体、積極」的な態度で臨むべきだという点です。そのために、先ず必要なことは、「リズム」と「情景の了解」です。

Be energetic and synergetic and become a genius.

この二つの要素を相関発展させれば、驚くべき相乗効果が、期待されます。すなわち、自然な状況で話されている会話・発話を意識して、積極的に「耳で消化吸收しながら、眼で確認する」というものです。「千里の道も一歩から」ですが、意味も無く苦しみながら、重い足を運ぶよりも、一歩一歩を意欲的に且つ楽しみながら歩むことができれば、このうえも無く、すばらしいことだと思いますが、いかがでしょうか？



これを知るは
これを好むに如かず
これを好むは
これを楽しむに
如かず
「論語」



クレグレモ
骨折り損の
草臥れ儲け
ニハ
ナラナイヨウニ
シタイモノデス



Trinity knot = Mast knot

The trinity of goodwill, diligence and ingenuity will solve any problem.

Heaven helps those who help themselves.
Learn the hand-made ropes and earn a handsome life.

It is like your life is yours to create

功夫到了自然成

上天不負有心人

枯木逢春、否極泰來

有困難是正常的

沒有困難是不正常的

不怨天、不尤人、下學而

上達、知我者其天乎。

不患人之不己知、患己之

不知人。

貧而不諂、富而不驕。

未若貧而樂、富而好禮。

經世濟民 以和為貴

學問の神様

(日本のソクラテス)

天神様 (菅原道真公 845~903) は

經世濟民に生涯を捧げた高潔無比の文人

政治家として、古来崇敬されてきました。

「善心・勤勉・聡明」の象徴ともされ、

今日では真面目に勉学する受験生が本番

で実力を発揮できるように守護してくだ

さる学問の神様としても尊敬されていま

す。

梅花結び

天神様は梅の花をこよなく愛されたので、

人々は紐を編み、「梅花」に結んで身を

飾り、「学問に励み、社会に尽しなさい」という天神様の教えを遵守する徽章

としました。今日では学徳成就のお守りの

吉祥結びにもなっています。

ほどこき、むすぶ

人生の諸問題を解き、

(客観的に分析し)、

結び直し、編み出す。

(主體的に再構築する)

禍福は糾える縄の如し。

半端や残り物の毛糸や絹糸などを生かして
世界に唯一、オリジナルの

綺麗な紐を両手指だけで

編んでみませんか？

子どもでも大人でも誰でも、楽しみながら、す
ばらしく綺麗なオリジナルの紐を編み上げること
ができます。慣れれば、音楽を鑑賞しながら、読
書やテレビ番組を楽しみながらでも、いつのまに
か、美しい紐を編み上げている自分を発見して、
心楽しくなります。

何よりもうれしいことは、自分がセーターな
どを編んだあとの残りの毛糸などを再生利用でき
ることです。お気に入りの色合い、手触りの高価
な毛糸を捨てずに利用できることは気がとても晴
れると思われれます。

さらにできあがった紐を大小様々に編み上げて、
伝統的な花結び、飾り紐などに仕上げて、部屋の
装飾小物、衣服のアクセサリー等にしても、首飾
り、ベルト、ブレスレット、和製プロミスリング
などに応用しても、とても洒落ています。

ほんの小さな心配りと行いですが、「人にも、
物にも、自然にもやさしい」真に意義のある心得
と営みだとも思われますが、いかがでしょうか？

「心中・心紐・丑」

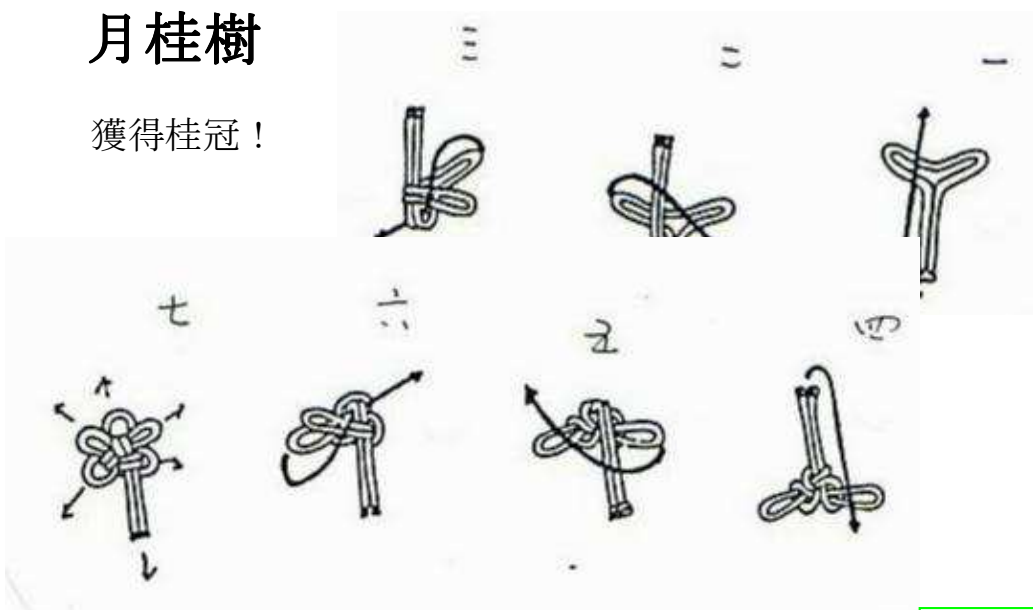
しだらなくもつれし心紐ほどこきてぞ

結び直さむ 土用の丑に

枯れ木に花！枯木逢春！Never too late!

月桂樹

獲得桂冠！



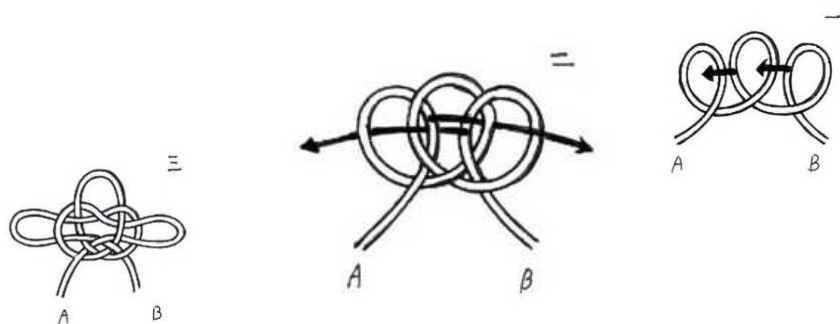
梅結び

(うめむすび)

Japanese

Apricot Flower

Knot



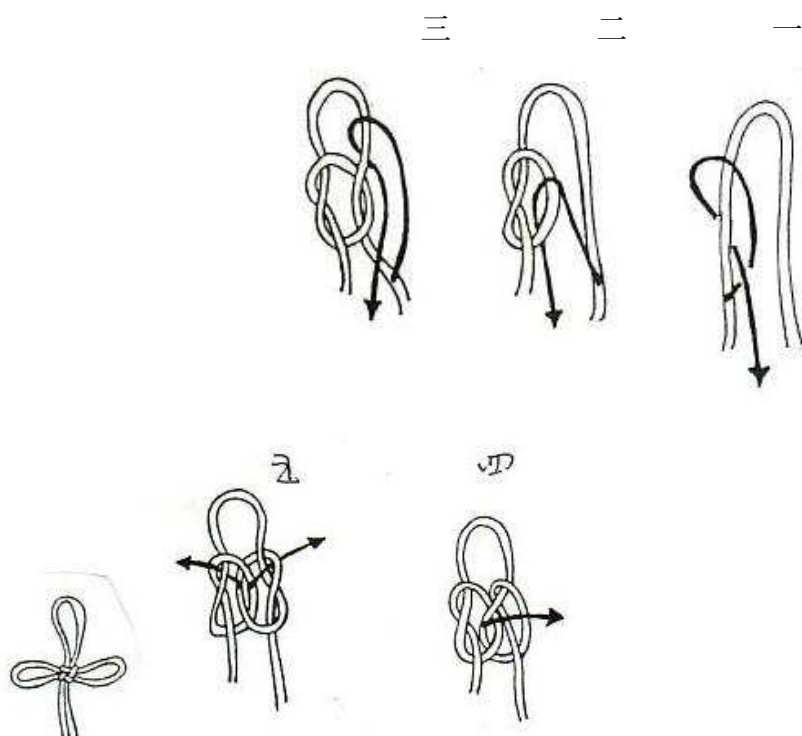
華鬘（けまん）結び

(三位一体) Trinity Knot

= Jury Mast Knot

三つの輪は 善意と勤勉と創意工夫を意味している。

(father, son, holy spirit > past, present, future)



揚巻（あげまき）結び

(True-lover's Knot)

Impartial Love

Charity begins at home but should not end there.

Love Knot: Apollo and Daphne

(Apollo's apology to Daphne): a stylized, decorative knot often used as a token of truthful and faithful love.

祇園祭・八坂神社＝出雲大社のスサノオ尊と櫛稲田姫の夫婦間における信頼と愛情の神話と符節を合する。



Yakuoh Izumihara

a bent reed; a flickering lamp;
 a cracked poet; a conscientious and innovative worker;
 Impartial humanitarian; Grateful cricket; Narrow gate traveler;
 Body-mind integrating calligrapher; 'Senile-ing' snail
 Government Licenced Interpreter of English and Chinese;

Founder and Director of the Kusunoki Shoin Laurel Institute, a center for holistic cultural arts that has provided free instruction to thousands of people since it began in 1970.

Yakuoh Izumihara graduated from Osaka University; studied Oriental Philosophy, especially the Analects and the Lotus Sutra.



Do for others what you want them to do for you. [Matthew 7] 己所不欲、勿施於人。「論語-憲問」



He went to the national university and he could study without paying any tuition, so he then decided to keep providing free instruction and doing his best as an earthling to make people and nature peaceful and comfortable. Since then, he has devoted his life to the study of what makes the dream come true. He always says that he has never felt he has sacrificed anything, but has been feeling very grateful to take so joyful and meaningful a journey.

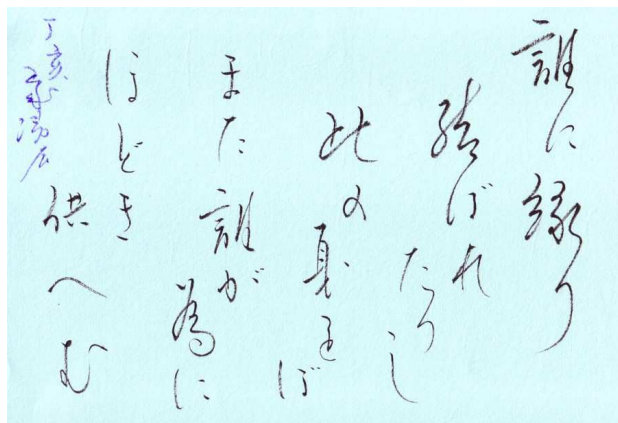
Jesus said, "You have received without paying, so give without being paid. True workers should be given what they need." (Matthew 10) 子曰、士志於道、而恥惡衣惡食者、未足與議也。(論語-里仁)

He has also had the following books published:

Lotus Sutra Copy (scrolls) 「法華經写経」 1986

The more grateful, the more graceful; the more ignorant, the more arrogant (encyclopedia of Japanese traditions) 「草木香露信行日誌」 1988

Christen your ears and listen to hear it. (poems and essays) 「備忘便覧ノート」 1995



The greatest gift a man can give is to lay down his life for his friends. When I am gone, you will be grieved. But your grief will turn into joy. 志士仁人、無求生以害人、有殺身以成仁。(論語-衛靈公)

Do for others what you
want them to do for you.

the Golden Rule [Matthew 7]

己所不欲
勿施於人。

オノレノ
欲セザル所ハ
人ニ施スコト
ナカレ

the Golden Rule
Peaceful Global Renaissance

情は人の
為ならず、
掛け得る
己が身の
幸いを
懷ふべし

東西文化
平和共生
「心の架け橋」

「黄金律」

左右の掌を合わせて

地球を守りましょう

「黄金律」と呼ばれる尊い教えがあります。イエスの真心の発露と言われ、二千年に亘って、西洋世界の良心ある人々の琴線を共鳴させ、清澄の旋律を奏でてきました。「自分がしてほしいことを他人にしてあげなさい」と説かれた、極めて素朴な歓戒律です。少し畏まって言えば、「積極的に善を行うことは『平和な世界』を創造するための最も基本の行為である」ということになるのでしょうか。

一方、東洋においても、この教えと符節を合わせたかの如き、孔子の誠実な教えが、争いの無い『安穩な世界』を護持しようと努めて来た人々の心底に金科玉条として秘藏されて来ました。それが、「己れの欲しないことを他の人々にしないように」という戒めです。己に出来得る限り、悪を抑制しようと努力する不退転の訓戒律とも言えます。

このように東西両世界の根本的な倫理規範が、昼夜めぐりて、月日を重ね、表裏一体、左右の掌を合することく、あらゆる人々に「平和と安穩」の大切さをしみじみと認識させて来た結果、今日の世界が辛うじて存在しているのでしょう。

「益応」

XP	eXtreme Programming	CHRISTOS (X P I Σ T O Σ) → Xmas
Trinity		
1 Windows 窓	2 Sandglass 砂時計	3 Mouse 二十日鼠
Windows for science 知識の窓	Sandglass means life span. 常に寿命を念頭に置く心得。(mind-set) 一期一会	The best laid scheme of mice and men. 人間とネズミ(生きとし生けるもの)が念入りに考えた完璧な計画であっても、・・・？
ingenuity	goodwill	diligence

瞬間の積み重ねが永遠の貴重な時間となる。

Treasure every encounter, for it will never recur. 一期一会

頭を耕す brain-culture > brain-cultivating

農耕 agriculture > land-cultivating > 耕す cultivate

皿洗いは、悪循環？好機？ Time master is life master.

♪ **True Ubiquitous Performer** いつでも、どこでも積極的に活動できる人になろう♪

不怨天，不尤人，下学而上达。日知其所无，月无忘其所能。

知之者不如好之者、好之者不如樂之者。A stitch in time saves nine.

一人でいつも同じ単調な作業を、習慣的に繰り返してする時、たとえば、部屋の整理、料理の後片付け、皿洗い、洗顔、駅までの往復、通勤電車内など、これらの作業の時、一步一步、一息一息、内容の深い文章・歌・座右の銘などを頭の中で繰り返し、反復し、血管、骨髓に沁みこませ、吟味、味わう習慣をつければ、学習する時間は無限に湧いてくる。

Through the skins into the bones.

いつもぼんやりと自分の狭い了見の中でうろろうしていれば悪循環に麻痺して、井の中の蛙になって、客観的に大局に物事が観察できなくなり、いつのまにか人生の意義を見失って、有耶無耶の人生に陥ってしまう。

We do not live to eat but eat to live.

古今東西に亘る・時空を超えた諺(言葉の技)・格言・名言を英語(その他の言語)でメモして、ポケットに入れておいたり、作業場・仕事場・キッチンなどに貼付して、反復・吟味・暗唱する習慣をつければ、料理の後片付けも楽しくなり、無闇に急いで、皿も割らなくなります。なぜなら、これらの名言を反復し自分のものとして消化吸收することは非常に重要で有益だからです。

つまり、単に語学の習得だけでなく、限られた人生の時間の活用、乃至、人間としての活動、事業その他の生活全般に対する、人類史上の先人達と思想を直接共有し、討論する主体的、積極的な行動だからです。

たとえば、司法試験などで、もっとも無味乾燥な作業が憲法・法律などの暗記で、これが必要不可欠なのですが、その法律条文などを上記のように、生活に組み込んで反復し、吟味し、具体的な事象・事件と比較対照し、かみしめながら消化吸收する習慣をつければ、何の苦勞もなく体得できます。机に向かって、丸暗記するような受動的な学習法は、時間の無駄だけでなく、精神的に荒廃してしまいます。大学などの受験勉強などもほとんどが丸暗記で、子どもの心を荒廃させてしまう元凶です。

英語を通して「聖書やシェークスピア」を、中国語を通して「論語や三国志」を、肌で体験する。

まして、外国語に関しては、子どもの時から、20年も30年も勉強しても、ほとんどの人は通訳になることができず、年を取るにつれて、あきらめてしまい、掛け替えの無い人生において、気の遠くなるような努力を、生かすことなく、結局「草臥れ損の骨折り儲け」に終わってしまうのはあまりに悲しいことです。

* Ubiquitarian キリスト遍在論者 ubiquitousism キリスト遍在論

Ubiquitous computing 「ユビキタスコンピューティング」

生活や社会の至る所にコンピュータが存在し、コンピュータ同士が自律的に連携して動作することにより、人間の生活を強力にバックアップする情報環境。

